

基本理念

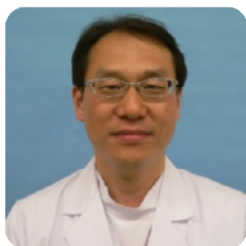
～創意に富み 思いやりのある
信頼される病院をめざして～



朝夕の風に少しずつ秋を感じるようになってきましたが、地域の医療機関様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。今月の地域医療連携室ニュースでは、ERASに関する特集と平成27年度市民公開講座の模様をお送りいたしますのでご覧ください。

ERASプロトコル導入

ERASを導入してみて



消化器外科 主任部長
太田 博文

昨年度から計画を練ってきた術後回復強化（ERAS）プロトコルをこの6月からやっと当院で導入することができました。まず、大腸癌手術の患者さまに導入してみ、その回復の早さに患者さまやそのご家族はもちろん、病棟スタッフまでも実際に経験してみてその回復の早さに驚いております。いい滑り出しです。

平成27年8月14日(金)地域ケア連携会にて



ERASの狙い ERASで広がる可能性

大腸手術に対するERASプロトコルは術後早期回復に関して証明された手法を多く適用することで早期回復を図り、合併症率の低下や入院期間の短縮に寄与します。さらに最新の話題ではERAS管理が長期予後を改善する可能性まで言及されています。具体的には術前のERASの説明に始まり、術前腸管洗浄の省略や周術期に絶食期間を設けないことや、輸液管理や麻酔の工夫、体に着く管類の省略で動きやすくし、リハビリをするなど様々な手法を含みます。患者さん自ら、回復する気持ちを高めることが目的です。

手術看護認定看護師として



手術看護認定看護師の役割として、患者さまとご家族が安心して手術を受けていただけるよう不安の緩和だけでなく未知な経験を受けられる手術医療のイメージをもっといただける説明を行っています。手術医療を受けられる高齢者が増加する中、文字をできるだけ少なくした写真や絵を取り入れたパンフレットを作成しております。説明後は、「初めて受ける手術だから何を聞いていいのかわからなかったけど、説明を聞いて安心した。」と言われる方が殆どです。患者さまと共に早期回復されるゴールを目指し、チームメンバーとして看護を提供させていただいております。

手術看護認定看護師
佐伯部 紀子

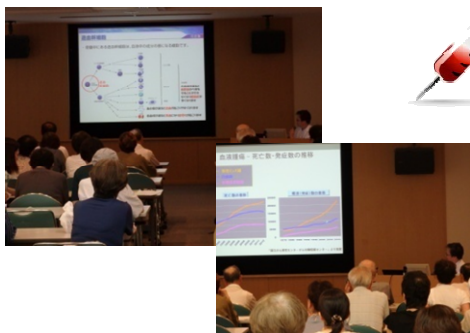


平成27年度市民公開講座 -これだけは知っておこう 病気・治療の豆知識40分講演-

院内東館
2F 講堂

7月、8月もたいへん多くの方々に足を運んでいただきました。次回は、平成27年9月16日（水）「C型肝炎の新しい治療」と題し、消化器内科主任部長の福田和人医師による講演となります。

§ 血液病の最新治療～新規薬剤で大きく変わる血液診療～ § 内科（血液）大塚 正恭 副部長



開催日
7月15日(水)
参加人数
52名

§ 放っておくと危ない指のしびれって？ § 整形外科 蔡 栄美 副部長



開催日
8月13日(木)
参加人数
64名

第14回市立池田病院地域連携消化器病研究会

市立池田病院の共催で、下記の日程で研究会を開催いたします。会終了後には意見交換会も予定しております。多数のご参加をお待ちしております。

日時：平成27年9月12日（土）
17:00～19:00
場所：大阪マルビル大阪第一ホテル
6階 モナーク

特別講演

「C型肝炎治療：最近の潮流」

座長 市立池田病院 病院長 今井 康陽
演者 千葉大学大学院医学研究院
消化器・腎臓内科学教授 横須賀 収 先生

発行・編集：市立池田病院 地域医療連携室 事務局

問い合わせ：072-754-6379（直通） 発行日：平成27年8月27日